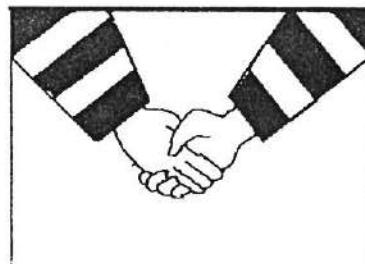


# こどものへや



発行責任者

清川邵子

二三九

橫須賀市長泥 87-2

T.E.L. — E

0468) 49- 8349

やつたね！ 開園まで遊んだぞ！

（こどものへや）のレクリエーション 指導員 岸 照子・前田邦子

記録的な猛暑の中、ディズニーランドへ出発。花で出来た大城に迎えられて一步入ったら、楽しいディズニーの世界です。

胸ワクワク早く遊びたい衝動を抑え、パレードに備えて先ず腹ごしらえからと、さすが常連の所員のお母様方の手際のいい事。混雑する前に食堂に入り、早く食べ終わった所員からアトラクションへと時間の許す限り有意義に自由行動で確実で、ただただディズニーの達人ぶりに感心するばかりです。

最初は唯一、全員で見たエレクトリカルパレードの様子です。宝石をちりばめた様な豪華で美しい光と音楽。大きな目をパチチと開いて、人差し指をピンと立てて大喜びしている幹大君。首を振り、顔をくしやくしやにしてご機嫌な真一君。何度も手を振つて、きれいなお姉さんにっこりしてもらつた慎吾君。楽しそうに足でリズムを取り、次は何だろうと体を前に乗り出す充君。首が動くドラゴンに白い煙を出してもらつたり、キャラクターに握手してもらつたりして、ファンタスティックな二十五分間に酔いしました。

空飛ぶダンボに乗つたのは真一君だけですが、係の人があるまで待つている間中、早く乗りたくて笑顔がこぼれんばかりの喜び様。お母さんと二人で乗り、いざダンボが動き始

めると、緊張で顔がこわばつてしまい、喜んでいたのはお母さんだったとか？。（中田さんのつぶやき：）でも降りると同時に、にこにこ顔で入った途端「ウウウ」と怖がり目も口も開いたままびっくりしてしまったが、降りると嬉しそうに元気な東ちゃんに戻ります。アトラクションを離れてお店の方に行くと、もう帰るのかと思つてムツとし、又乗り物の方に行くと首を振つて笑いつぱな朝、真一を車に乗せると頭を大きく上下に振つて喜ぶ。「こどものへや」へ行くのが楽しくて仕方ないよ。等をしていると、凄い勢いで寄つてきて、「それは何だ？」といふ好奇心が旺盛で、私が書類の整理等をしてみると、頭を振りながら帰宅するその表情は、ニコニコと輝いている。

—— お父さん ようにのぞき込む。はつきりと見せると、自分なりに納得するらしく、さつさと何処かへ行つてしまつ。

又、真一は風呂が大好きで、大抵機嫌で、自分からお話をするとよく声を出す。そして私をジーと目上げる。「いい湯だなあ落とさない様に頼むよ」と言つてゐるのかもし

やつたね！閉園まで遊んだぞ！」

指導員

岸照子・前田邦子

「ことものへや」のレクリエーション 五日（金）

五  
日  
會

し。楽しい事、嫌な事を態度で表現好奇心が旺盛です。

同時に「キヤー」と叫んだのを、後ろの慎吾君はしつかりと聞きました

慎吾君と幹大君は一緒にイツツアスモールワールドに行き、「世界は一つ」のテーマソングを口づさみな

よ。何とも言えない不思議そうな顔の慎吾君、相川さんの弱点は「オバケ」だったのですね。どどめは花火

がら、七つの海をボートで巡りました。可愛い人形達を指さしつぱなしの幹大君。後ろの席でにこにこしながら十分楽しんでいるお母さん。きらきら輝く民族衣装で踊る人形と照

です。緊張したダンボから降りて見  
た真一君は、元気を取り戻し満足し  
ました。慎吾君と幹大君はホオンテ  
ツドから出た途端、シンデレラ城の  
真上に…、もう興奮しました。さて

明を、後ろにのけぞりながらずつと  
目で追っている慎吾君、お母さんに  
は少し物足りないかな? こればかり  
は何回乗つても楽しい指導員? そう  
そう、真一君が怖がったホンテンツ  
ドで前の席の幹太君と相川さんが、

充君はどこで見たのでしょうか。  
次は、岸さんからの報告です。  
それは船上でした。蒸気船マーク  
トウエイン号はロマンチックな外輪  
船。「最先端の方へどうぞ」と誘導  
され、特別席に車椅子のまま乗る。  
水の上は涼風が顔をなせ、思わず充

真一と私がする遊びの中に、置の上での背ばい競争がある。並んで遊転び、どちらが速いか競う素振りをすると、決まって目の色を変えて私よりも早く先へ進もうと必死になれる。競り合っている内は、「負けないぞ」とばかりに頑張るが、私が半

君も気持ちが良いのかニコニコと満足顔。その時夜空高くトーンと花火が上がり、船上の花火見物となりました。赤や黄色の大輪の花火、しだれ柳と次々に上がり、思いがけない贈り物によかつたね。心地よい風、ゆつたりとした船上で、麦茶で乾杯ムードを盛り上げました。

お父さん 出番よ(③)  
日々感じること  
中野眞宏

出番よ③

しく、さつきと何う。

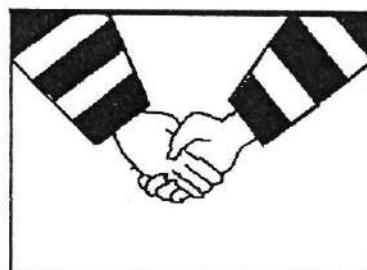
ないという気持ちは、ハンディの有る無しにかかわらず、誰もが持つているものなのだと強く

感じた。  
これから道のり、指導員・ホラント・ティアといつた多くの方々の御助  
力を支えに、家族中で力を合わせて  
進んで行かなければ、と思つています。

た事が最大の収穫でした。



# 子どものへや



発行責任者 滝川郁子  
〒239 横須賀市長沢 87-2  
TEL. FAX (0468) 49-8349

## 初めての宿泊訓練を実施

親はハラハラ、子どもはスヤスヤ。

## 第一・二回目の訓練は無事終了

各担当者からの報告

念願の宿泊訓練を、二人ずつ、三回に分けて行うことになりました。緊張して発作を起さないか、眠らないで迷惑をかけるのではと母親の心配はつのるばかりでしたが… 以下は、終了した二組の報告です。外泊（？）を許して下さった指導員のご家族と、ボランティアをして下さった先生方に感謝いたします。

ダウン。五時過ぎ、小用で目を覚ましたが、すぐ又寝る。  
7・8 慎吾君の「ホーツ」と言  
う挨拶で、全員目を覚ます。  
8・8 朝食。サンドイッチは二  
人とも好物で、朝からすごい食欲。  
10・8 お母さんのお迎え。福谷  
家では、お父さんが「つまんない、  
つまんない」を連発していたとか。  
中野家は、いつになくしーんと静ま  
り返った夜だったとのこと。

るよう思えるのは、うれしい収穫だつた。

その日の観の感想は？

7・00 慎吾君の「ホーツ」と書  
う挨拶で、全員目を覚ます。

人とも好物で、朝からすごい食欲。  
「〇・〇　お母さんのお迎え。福谷  
家では、お父さんが「つまんない、  
つまんない」を連発していたとか。  
中野家は、いつになくしーんと静ま  
り返った夜だったとのこと。

作業所での初めての宿泊だつたが  
病気や事故もなく、全員いつもと変  
わりなく、リラックスして過ごせた  
のが何よりだつたと思う。そして、  
心なしか二人とも、今回の体験の後  
作業所での生活を、より楽しんでい

親たちは心配と、慣れた場所、親しんでいる指導員や先生方と泊まるという安心感が微妙に交錯する夜を過ごしました。夫婦二人で向き合い手持ち無沙汰で困惑したり、夜の静けさをあらためて感じたりしました。日頃は、眠つても隣の子どもを意識しているのですが、手足を伸ばして、ゆっくり眠ることができました。家との違いを認識し、指導員や先生方を信頼し、騒がずに過ごせた事等、子どもの成長を感じました。

のためか、とても落ち着いているようには感じました。（消灯後すぐに寝てしまつたことでも分かります）

それから、ついでなので教員といふ立場から感じたことを書かせて頂くと、私達教員はその生徒の将来の

生活を想定して、その時のために必要な課題を定めて、指導を計画する

中で笑みが浮かんでしまう一瞬でした。これからも実際の生活の中で役立つ指導を工夫していきたいと思いました。

以下は、今回の宿泊のエピソードを書きます。

生活を想定して、その時のために必要な課題を定めて、指導を計画する

①一番早く寝たのは村上先生。

## ② 学校で学習した成果を確認！

②五本線の「川」の字?で寝たはずなのに、起きたら「日」の字のよ

武山養護学校教諭 岡田俊哉

うになつていた。

ようにも心がけています。はからずも  
今回その成果を自分の目で確かめる

て食事をしたが、○○さんが作つたみそ汁は飲まなかつた。

「…」  
「…」  
「…」

④大根のサラダを食べた充君、辛いところに当たつてしまい、目をウルフンとした。

トイレやオシマイのサイン、衣服の着脱や食事などのADL（日常生活活動）を支える機能をもつ。また、高齢者に多く見られるうつ病の治療にも効果がある。

⑤ミセス村上は、朝食の納豆が大の  
ルウルさせていた。

（活動作）など 学校で学んだ通りを二人が覚えていてくれて、目の前で再現（なまえん）してくれた。教員（きょういん）

笛手で、風上を求めて部屋の中を  
さまよっていた。

# 佐藤先生の大道具・小道具

—パート2—

指導員 植木智子

九月中旬から、鈴木幹大君と向山朋美さんの二人が、共に二週間位の予定で鎌倉にある『小さき花の園』へ、ちょっと長いおとまりに行つている。

その『小さき花の園』の佐藤先生が、時折『子どものへや』にやって来てくれる。佐藤先生は体も大きく声も大きく（幹大君等は玄関先での話し声で佐藤先生を確認している）特に楽しそうに笑う声は、皆をも楽しくさせてくれる。先生の巧みな話術で、さつきまで眠そだつた所員もパツチリ目を覚まし、何事が始まるのかと注目する。すると出てくる皆の喜びそうな大道具・小道具の類が……。

『子どものへや』の狭い空間ではひも一本で綱引きをしたり、シーツを使ってブランコをしたり、テープルを使つて滑り台をしたりと、身近な物で楽しい一時を過ごしました。中でもフロートを使ってのサーフィン遊びでは、一人ずつフロートに乗せ、音楽に合わせて大波小波と動かすと、にこにこと楽しそうな顔をしおれしそうな声を出しながらも、フロートから落ちない様に自分でバランスを取つていた様でした。また俗に『社長の椅子』（本当の名前を忘れてしまつた）と呼ばれる椅子を持つてきてくれ、皆で順番に座り心地で、慎吾君や真一君は気持ち良さ

そうに長い時間ジッとしていた。幹大君も体が楽しそうだった。充君は椅子に座り、目を閉じ、指先でツンツンと椅子をつつき、まさに社長になりきついていた。皆この椅子が気に入つたらしく、この椅子につばをつけ、返すのを嫌がつていた。

ある水曜日、総合福祉会館に来てくれた時は、広い空間に合わせ、大きなエアートランポリンを用意してくれ、モーターで空気を入れると、一人ずつ抱き上げトランポリンの上

三浦海岸の道路から一歩入ると、賑やかな海辺からは想像できない、のどかな田園風景が目の前に広がります。トマト・ナス・キュウリ・スイカ・夏野菜等が、見事な姿で収穫を待つています。

夏休みで、おじいちゃんの家に一家で滞在、学校の宿題を解くのでしようか、一緒に植物観察をしている小学生や、家庭菜園の手入れをし、サツマイモの植え付けをしていた小

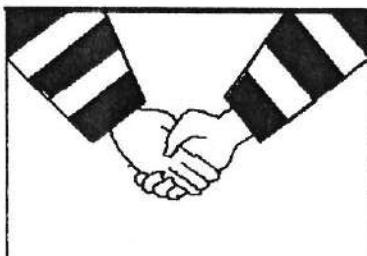
『子どものへや』の二度目の夏を迎ました。真夏の日差しの強い日中の散歩は、所員にとつてもつらいと思つてしまふ近頃です。

お母さん達、頑張つて下さい！

月	日	曜	年齢	性別	名前
四	三十	日	十	男	長澤猛
五	一	月	十一	女	河内千尋
六	二	水	十二	男	佐藤大輔
七	三	木	十三	女	佐藤千鶴
八	四	金	十四	男	佐藤大介
九	五	土	十五	女	佐藤千鶴
十	六	日	十六	男	佐藤大介
十一	七	月	十七	女	佐藤千鶴
十二	八	水	十八	男	佐藤大輔
十三	九	木	十九	女	佐藤千鶴
十四	十	金	二十	男	佐藤大介
十五	十一	土	廿一	女	佐藤千鶴
十六	十二	日	廿二	男	佐藤大輔
十七	十三	月	廿三	女	佐藤千鶴
十八	十四	水	廿四	男	佐藤大介
十九	十五	木	廿五	女	佐藤千鶴
二十	十六	金	廿六	男	佐藤大輔
廿一	十七	土	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	十八	日	廿八	男	佐藤大介
廿三	十九	月	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	二十	水	三十	男	佐藤大輔
廿五	廿一	木	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	金	廿二	男	佐藤大介
廿七	廿三	土	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	日	廿四	男	佐藤大輔
廿九	廿五	月	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	水	廿六	男	佐藤大介
廿一	廿七	木	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	金	廿八	男	佐藤大輔
廿三	廿九	土	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	日	三十	男	佐藤大介
廿五	廿一	月	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	水	廿二	男	佐藤大輔
廿七	廿三	木	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	金	廿四	男	佐藤大介
廿九	廿五	土	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	日	廿六	男	佐藤大輔
廿一	廿七	月	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	水	廿八	男	佐藤大介
廿三	廿九	木	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	金	三十	男	佐藤大輔
廿五	廿一	土	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	日	廿二	男	佐藤大介
廿七	廿三	月	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	水	廿四	男	佐藤大輔
廿九	廿五	木	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	金	廿六	男	佐藤大介
廿一	廿七	土	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	日	廿八	男	佐藤大輔
廿三	廿九	月	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	水	三十	男	佐藤大介
廿五	廿一	木	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	金	廿二	男	佐藤大輔
廿七	廿三	土	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	日	廿四	男	佐藤大介
廿九	廿五	月	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	水	廿六	男	佐藤大輔
廿一	廿七	木	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	金	廿八	男	佐藤大介
廿三	廿九	土	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	日	三十	男	佐藤大輔
廿五	廿一	月	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	水	廿二	男	佐藤大介
廿七	廿三	木	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	金	廿四	男	佐藤大輔
廿九	廿五	土	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	日	廿六	男	佐藤大介
廿一	廿七	月	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	水	廿八	男	佐藤大介
廿三	廿九	木	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	金	三十	男	佐藤大輔
廿五	廿一	土	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	日	廿二	男	佐藤大介
廿七	廿三	月	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	水	廿四	男	佐藤大輔
廿九	廿五	木	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	金	廿六	男	佐藤大介
廿一	廿七	土	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	日	廿八	男	佐藤大輔
廿三	廿九	月	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	水	三十	男	佐藤大介
廿五	廿一	木	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	金	廿二	男	佐藤大輔
廿七	廿三	土	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	日	廿四	男	佐藤大介
廿九	廿五	月	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	水	廿六	男	佐藤大輔
廿一	廿七	木	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	金	廿八	男	佐藤大介
廿三	廿九	土	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	日	三十	男	佐藤大輔
廿五	廿一	月	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	水	廿二	男	佐藤大介
廿七	廿三	木	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	金	廿四	男	佐藤大輔
廿九	廿五	土	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	日	廿六	男	佐藤大介
廿一	廿七	月	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	水	廿八	男	佐藤大介
廿三	廿九	木	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	金	三十	男	佐藤大輔
廿五	廿一	土	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	日	廿二	男	佐藤大介
廿七	廿三	月	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	水	廿四	男	佐藤大輔
廿九	廿五	木	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	金	廿六	男	佐藤大介
廿一	廿七	土	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	日	廿八	男	佐藤大輔
廿三	廿九	月	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	水	三十	男	佐藤大介
廿五	廿一	木	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	金	廿二	男	佐藤大輔
廿七	廿三	土	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	日	廿四	男	佐藤大介
廿九	廿五	月	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	水	廿六	男	佐藤大輔
廿一	廿七	木	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	金	廿八	男	佐藤大介
廿三	廿九	土	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	日	三十	男	佐藤大輔
廿五	廿一	月	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	水	廿二	男	佐藤大介
廿七	廿三	木	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	金	廿四	男	佐藤大輔
廿九	廿五	土	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	日	廿六	男	佐藤大介
廿一	廿七	月	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	水	廿八	男	佐藤大介
廿三	廿九	木	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	金	三十	男	佐藤大輔
廿五	廿一	土	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	日	廿二	男	佐藤大介
廿七	廿三	月	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	水	廿四	男	佐藤大輔
廿九	廿五	木	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	金	廿六	男	佐藤大介
廿一	廿七	土	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	日	廿八	男	佐藤大輔
廿三	廿九	月	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	水	三十	男	佐藤大介
廿五	廿一	木	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	金	廿二	男	佐藤大輔
廿七	廿三	土	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	日	廿四	男	佐藤大介
廿九	廿五	月	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	水	廿六	男	佐藤大輔
廿一	廿七	木	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	金	廿八	男	佐藤大介
廿三	廿九	土	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	日	三十	男	佐藤大輔
廿五	廿一	月	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	水	廿二	男	佐藤大介
廿七	廿三	木	廿三	女	佐藤千鶴
廿八	廿四	金	廿四	男	佐藤大輔
廿九	廿五	土	廿五	女	佐藤千鶴
三十	廿六	日	廿六	男	佐藤大介
廿一	廿七	月	廿七	女	佐藤千鶴
廿二	廿八	水	廿八	男	佐藤大介
廿三	廿九	木	廿九	女	佐藤千鶴
廿四	三十	金	三十	男	佐藤大輔
廿五	廿一	土	廿一	女	佐藤千鶴
廿六	廿二	日	廿二	男	

# こどものへや

発行責任者 滝川郁子  
〒239 横須賀市長沢 87-2  
TEL, FAX (0468) 49-8349



交流と園生と交流

しらとり園の先生から「散歩の途中に『こどものへや』に寄りたいのですが」というお電話をいただきました。研修や講演会や母親教室等では、お世話をなっていましたが、しらとり園生と『こどものへや』の所員とが交流できる等、想像もしていませんでした。『こどものへや』のプログラムは物足りないかもしれません。これからも気軽に立ち寄っていただきたいと思います。

十月七日(金)

指導員 中田光子

『こどものへや』にうれしいお客様が訪問

秋の訪問が感じられる日の午後、三浦しらとり園の方達が散歩の足をちょっと伸ばして、『こどものへや』を訪問して下さいました。

朝から、皆でどのようにお客様をお迎えしたら喜んでいただけるだろうかと、あれこれと相談をしましたが、結局、いつもしている事で楽しんでいた大勢の客様になりました。慎吾君、康雄君、充君、真一君の四人は、散歩の途中でジュークスを買ってきたり、指揮員は歌の楽譜をコピーして、色画用紙の表紙を付けた歌集を作り、又少しでも部屋の感じを広くするために碑をはすしたりして、全員早めに昼食を済ませるのを待ちました。

二時過ぎ、玄関先に「今日は」と次々に声がして、園生七人、先生三人のしらとり園の方達がお見えになりました。口々に、「お家みたい」といながら部屋に入つて来られ、落ち着いた様子できちんと座られた

後、先ずお互いに自己紹介をしました。その後、金曜日の午後によく歌っている歌を歌いました。「まつか

樂しみに待っていた宿泊訓練が、九月三十日(金)～十月一日(土)に行われた。紅一点いつもにこやかなお姉さん格の朋美さん。静かに音楽鑑賞が大好きな幹大君の番です。H:00：前回より大変涼しくなり、掛け布団や愛用のマクラ等が入った大きな荷物、少し不安そうな朋美さん、幹大君は少々興奮している様子で、定刻に着く。

さっそく薬の飲ませ方、夜中に興奮が起きた時の注意等を伺う。幹大君はまだ興奮が治まらず気がかり。19:30：夕食。幹大君は通常の食欲に、まず安心する。朋美さんは、カラーライフをお代わりする程の食欲です。食後は静かにCD鑑賞で、リラックスタイムを取る。

な秋」「一人の手」「大きな歌」森の熊さん等、少し歌が幼いかなと思いつたが、皆さん楽しそうにリズムを取つて、身体を動かして歌つて下さり、ホッとしました。ジユースと、皆さんからいたお土産のクッキーを食べながら、しらとり園のお話を伺いました。スウェーデン刺しゅうをしたり、袋貼りをしたり、散歩をしたりするという事等、いろいろなお話をして下さいました。最後に『こどものへや』の皆が、大好きな「歌えパンパン」を歌つて、三時頃お別れしました。所員四人は、初めて大勢のお客様をお迎えして、多少戸惑いの様子でしたが、いつもの歌で安心、一緒にリ

を歌つて、三時頃お別れしました。大縄跳びでは、出場した母親の運動不足がたたり、境町内会の足元に十の町内会があるのに驚きました。今年も健民運動会への誘いを受け、所員三名と母親が参加。長沢地区に十の町内会があるのに驚きました。最後に『こどものへや』の皆が、大好きな「歌えパンパン」を歌つて、三時頃お別れしました。スウェーデン刺しゅうをしたり、袋貼りをしたり、散歩をしたりするという事等、いろいろなお話をして下さいました。最後に『こどものへや』の皆が、大好きな「歌えパンパン」を歌つて、三時頃お別れしました。所員四人は、初めて大勢のお客様をお迎えして、多少戸惑いの様子でしたが、いつもの歌で安心、一緒にリ

を歌つて、三時頃お別れしました。大縄跳びでは、出場した母親の運動不足がたたり、境町内会の足元に十の町内会があるのに驚きました。今年も健民運動会への誘いを受け、所員三名と母親が参加。長沢地区に十の町内会があるのに驚きました。最後に『こどものへや』の皆が、大好きな「歌えパンパン」を歌つて、三時頃お別れしました。スウェーデン刺しゅうをしたり、袋貼りをしたり、散歩をしたりするという事等、いろいろなお話をして下さいました。最後に『こどものへや』の皆が、大好きな「歌えパンパン」を歌つて、三時頃お別れしました。所員四人は、初めて大勢のお客様をお迎えして、多少戸惑いの様子でしたが、いつもの歌で安心、一緒にリ

22:30：幹大君も食後しつかり飲む22:40：布団を敷くと、大きなあくびが出ました。真っ白なパジャマ姿の可愛い朋美さん、ダンディーな幹大君、「さあー、楽しい夢を見ましょーね！」、「おやすみなさい！」24:00：朋美さん、少し興奮するがほどなく寝る。幹大君は大きな目を

すぐにはダウントして静かに寝始めた。8:00：朝食の準備の音で朋美さんがお目覚め。幹大君はまだ深い眠りの中です。9:00：朝食はサンドイッチ。朝からすごい食欲です。食後の果物もいります。幹大君は残念ながら持ち帰りになりました。

10:00：お母さんは日頃の睡眠不足を解消できて良かっただけで、静かにしています。11:00：朋美さんが突然目を覚ました」と話されていました。一泊で開けているが、静かにしていました。1泊で

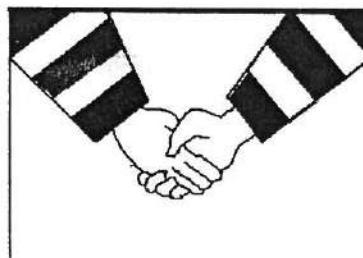
は日頃の睡眠不足を解消できて良かっただけで、静かにしていました。1泊で開けているが、静かにしていました。1泊で

は日頃の睡眠不足を解消できて良かっただけで、静かにしていました。1泊で開けているが、静かにしていました。1泊で



## こどものへや

発行責任者 滝川郁子  
〒239 横須賀市長沢 87-2  
TEL, FAX (0468) 49-8349



ルや手遊び歌・ゲーム等をして、子どもと一緒に楽しむという『ひよこクラブ』の催しである事がわかりました。

この日の出し物は「スーパーピーチマン」というミニユージカルと、手遊び歌、絵かき歌、子どもの体操と楽しいプログラムがいっぱいです。早速その場で、所員も会員にしていただきました。気を遣つて真一君はよそ行きの顔で、背筋を伸ばして見ています。なかなかお行儀よくてびっくり！：充君は入るなり新しい冒頭を指でバリバリ！：（ヒヤツとする）自分の世界で、もうすっかりリラックスして楽しんでいます。慎吾君は、小春日和で汗ばむほどの暑さに耐え、おとなしく周りにとけ込んでいます。他の子供達も自然に友達

一時間位で戻り、次の段階の選別とアルミ缶つぶしの作業を見せて頂きました。とても上手に出来ていて、驚きました。缶を小さな滑り台の上から転がします。滑り台の上の部分に磁石がついています。アルミ缶は滑り落ち、下の籠の中に入ります。スチール缶は磁石にくつづります。

所員、余裕の表情をしています。途中でひと休みをしては、再び始める所員もいます。割当量が終わるまで厳しく諦めずに関わっていました。母親の一人として何故か、目頭があつくなってしまいました。と同時に厳しさを持続し、方針を貫く強さに感心致しました。

厳しさの中のあの笑顔と、ボランティア・地域の人達と、職員に支えられ、親は家で温かいお茶を入れて子どもの帰りを笑顔で待つのが理想という所長さんの言葉…。給食ボランティアの方達の作った、温かく、おいしそうな昼食のにおいが、気持ちを優しくさせてくれました。

心楽しい秋の道草

晩秋には少し暖かい十一月中  
旬、心地よい散歩を楽しんでいました。その道すがら、津久井中央町内会館前にちようど差し掛かった時、何やら賑やかで楽しそうな雰囲気が伝わってきました。立ち止まると中方から「どうぞ入つて見ていいて下さい」と気持ち良いお誘いを受けました。ちょっとためらいまし

として、所員達を受け入れている様子です。これもお母様方が、にこにこと温かく迎えて下さったおかげだと、感謝しております。

A cartoon illustration of three chicks. The first two chicks are standing and looking towards the right. The third chick is wearing a bandage over its eyes and has musical notes above its head, suggesting it is singing or dancing.

#### トヨエクラブ会員証

きます。それを取り、スチール缶用の籠に入れます。選別されたアルミニウム缶は、次に缶つぶし器の方に運び、つぶすのです。仕事の流れをしつかり把握し、全て所員の手により行われます。指導員は、多くの言葉掛けをせず、僅かな手助けをしながら、そつと見守っています。作業の早い

員が先ほどの厳しい表情とは違つて、穏やかな表情で、何やら楽しそうにしているのです。（私達が部屋にいたので、寒いのに中に入れなかつたのでしよう）「あら、楽しそうに笑つてますね」側にいた所長の七条さんが、「皆さんにもよく言われるんです。うちの指導員さん達は、怒つ

現代版「桃太郎」という事で、手作りの衣装やお面で大変な盛り上がりを見せ、お母様方の熱演が子供の心をしつか

頃見た昔話の風景が、そのまま残つていま  
す。こんな田園背景と、新しいミユ  
ージカルの組み合わせが、モダンで

帰り途、農家の方に立派な菊の花を両手いっぱい頂き、この日は幸せな心楽しい秋の道草となりました。

## ある「集い」に誘われて

指導員 前田邦子



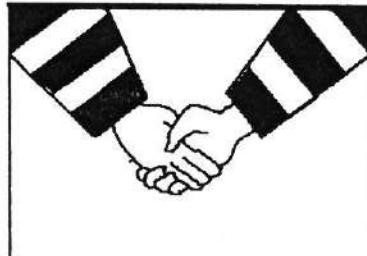
ヤングママの活躍はとても新鮮で、素晴らしいできばえでした。りとつかんで、ざわつく事も無く皆食い入るように見ているのが印象に残りました。

とてもおしゃれに感じます。



# こどものへや

発行責任者 滝川郁子  
〒239 横須賀市長沢 87-2  
TEL. FAX (0468) 49-8349



所員それぞれの成長を祝つて〃

『子どものへや』にも五人の成人誕生

卷之三

所長 潤

職員会議で成人式の取り組みを話し合い、出席希望者には、指導員がボランティアとして介助する。二年生が主導で企画・運営する。

つたからこそ、今日がある。心配をかけたおばあちゃん、長生きしてね。

助することになりました。晴れがましい場所への参加に気後れを感じていた親にとつては、力

◎ 鈴木越子

十歳 強いサポートです。それでも不安を抱きながら、文化会館の広場に行きました。しかし、若さ溢れる華やいだ雰囲気に包ま

幹大を起こしに行つて何気なく  
寝顔を見ているうちに、思わず、  
「良く頑張ったね」と言葉をかけ  
た。多くの方々の支えで、苦しか

二　　れて、満面に笑みを浮かべた充の姿が、全てを物語つていました。養護学校時代の友達の俵道さんと久末さんにも会えて、小さな同窓会もできました。今回も事前に青少年課に電話をして様子を聞く等、先ず身構えることが習慣になつていて、ことを深く反省しました。

親のためらいや理屈で子ども達の世界を狭くしないように、親が社会と子どもの間の壁にならないよう、気をつけなくてはと思いました。

僕は成人式なるものに出席してみた。紺のブレザーにクリーム色のネクタイ。服装も大事なのだと、僕は少し窮屈だったが、文句は言わなかつた。中央駅の近くで、今日僕を助けてくれる指導員の鈴木さんと柏川さんの二人と、待ち合わせをしました。二人共ふだんと違つて、おしゃれをしていたから、僕の倍以上も大きってきた人とはとても思えなかつた。二人を乗せて晴れ着の美人に気

今年の『子どものへや』のテーマは「ダメモト精神で、気軽にチャレンジ」です。

◎ 小田悦子

二十歳を迎えた成人の日、実家から母と弟がお祝いに来てくれてみんなでささやかな祝いの膳を囲んだ。康雄が生まれた時、ひんぱんに発作があり、低体温がずーと続き、嘔吐がひどかつた。おばあちゃんの経験と励ましがあ

うにか文化会館のそばまで車で行く事ができた。車椅子に乗り換えた会場へ。僕はもう何だかとてもうれしくなってしまった。だって僕の顔の前を、キラキラした帯とか振り袖がヒラヒラしてとてもきれいなんだ。それに皆、ニコニコしているし……。僕はこの、皆ニコニコっていう雰囲気がたまらなく好きなんだ。さつきまできれいにしているなと思つていった鈴木さんと相川さんが、ちょっとじやまな厚手のカーテンのような存

僕は成人式なるものに出席してみた。紺のブレザーにクリーム色のネクタイ。服装も大事なのだと、僕は少し窮屈だったが、文句は言わなかつた。中央駅の近くで、今日僕を介助してくれる指導員の鈴木さんと相川さんの二人と、待ち合わせをした。二人共、ふだんと違つて、おしゃれをしていたから、僕の倍以上も生きてきた人とはとても思えなかつた。一人を乗せて晴れ着の美人に気を取られる父親を心配しながら、どうにか文化会館のそばまで車で行く事ができまし。車椅子に乗り換えて会場

人の挨拶が終わると、すぐ音楽会になつた。映画音楽やディズニーの曲を演奏してくれたので、僕の知っている曲ばかりで楽しかつた。合唱団の中に、音楽教室でお世話になつてゐる大野先生を見つけて、うれしくなつた。

途中、オーケストラを指揮してみようというコーナーがあつた。抽選

人を祝う音楽会』に出席して

在になった。  
入口で写真を撮って、時間は少し早かったが、僕だけ先に会場へ入れてもらった。係りの人が、僕を車椅子の席へ案内してくれた。僕はいっぱいになつた会場を下の方から見渡した。皆、僕と同じ年に生まれたんだ。僕の仲間だと思うと、何だか力強い気持ちになつた。  
式が始まつた。市長さんと市議会

親たちは、障害の重い僕らが、少しでも親から離れ、仲間や社会とのコミュニケーションを持てる場をと『子どものへや』を開所した。そして僕は今日、僕を介助してくれる人を見つけ、成人式に出席した。そしていつか、今日ここで出会った仲間達が、僕をサポートしてくれる日がやってくるだろう。少しづつではあるけれども、僕は社会とのコミュニケーションを広げてきていると思う。

つた事、楽しかった事、親子で共に乗り越えて来た二十年です。これからも体調に気をつけて頑張っていきたいと思います。

◎ 中野征子

だんと落ち着いて無くなつてくれ  
る事です。ガンバレ！ 真一！。

